



Maehara International Understanding

M^{エム} **I**^{アイ} **U**^{ユー}

前原高校国際理解しんぶん 9/14

第 **1** 号 発行:国際理解教育委員会

令和4・5年度国際理解教育研究校

自他を尊重し、地域・国際社会で“**沖縄**”を発信できる人材に！

令和4, 5年前原高校は国際理解教育の研究校に指定されています。目標はこれからのグローバル社会への対応力を身につけ、地域社会や海外で活躍できる人材づくりです。さあ、前高みんなで「グローバルなうちな〜んちゅ」を目指そう！！

Let's become “Global UCHINA-NCHU” !

未来の新聞掲載に備えて「未来プロフィール」を考えよう in 3年2組

9月1日3, 4校時、視聴覚教室にて、講師に株式会社まるとまるっと代表新垣忍さんと大久保謙さんの二人をお迎えし、前原高校を卒業後、県外や世界へ飛び出し、何かのきっかけで新聞にプロフィールが掲載される時、どのようなプロフィールで載るのか自分の理想の今後について考えました。



最初に講師のプロフィールが紹介され、また前原高校を卒業した様々な方たちの新聞プロフィールを見て、“じゃあ自分だったらこんな風に載るかなあ”と考えました。後半では未来の設定で互いにインタビュー取材をし全体にシェアしました。

最初に講師のプロフィールが紹介され、また前原高校を卒業した様々な方たちの新聞プロフィールを見て、“じゃあ自分だったらこんな風に載るかなあ”と考えました。後半では未来の設定で互いにインタビュー取材をし全体にシェアしました。

5月27日6校時に体育館で「ユニセフ教室」が開かれ、活動の説明や体験学習を行いました。水くみのために1日のほとんどを費やすアフリカの少女やワクチン接種を受けることができないに大病を患うなど世界の子どもの現状を、映像を観ながら学びました。また、実際に水がめを用いた水運び体験や、マラリヤ予防の蚊帳体験も実践されました。

「ユニセフ教室」を通して、ユニセフへの支援の大切さを知り、また国際協力への関心が高まったと思います。

体験に参加してくれた生徒のみなさん
協力ありがとうございました♥



前原高校にユニセフキャラバンがキター☆

次号からは「先生方の異文化(珍)体験」も紹介します！

